

商品名 クリンダマイシンリン酸エステル注300mg「トーフ」 医薬品基本情報

薬効	6112 リンコマイシン系抗生物質製剤	一般名	クリンダマイシンリン酸エステル注射液
英名	Clindamycin phosphate TOWA	剤型	注射液
薬価	272.00	規格	300mg 1管
メーカー	東和薬品	毒劇区分	

クリンダマイシンリン酸エステル注300mg「トーフ」の効能・効果

咽頭炎、急性気管支炎、喉頭炎、肺炎、敗血症、扁桃炎、慢性呼吸器病変の二次感染、顎炎、顎骨周辺の蜂巣炎、中耳炎、副鼻腔炎

クリンダマイシンリン酸エステル注300mg「トーフ」の使用制限等

1. 類薬で過敏症の既往歴、本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴、エリスロマイシン投与中	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	禁止
2. 軽微な感染症	記載場所	効能・効果
	注意レベル	希望禁止
3. 大腸炎の既往、アトピー性体質、重症筋無力症、腎機能障害、肝機能障害	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

クリンダマイシンリン酸エステル注300mg「トーフ」の副作用等

1. 偽膜性大腸炎	記載場所	効能・効果
	頻度	頻度不明
2. ショック、呼吸困難、全身潮紅、血管浮腫、蕁麻疹、アナフィラキシー、偽膜性大腸炎、血便、重篤な大腸炎、腹痛、頻回の下痢、中毒性表皮壊死融解症、Toxic Epidermal Necrolysis、TEN、皮膚粘膜眼症候群、Stevens-Johnson症候群、急性汎発性発疹性膿疱症、剥脱性皮膚炎、薬剤性過敏症症候群、発疹、発熱、肝機能障害、リンパ節腫脹、白血球増加、好酸球増多、異型リンパ球出現、遅発性の重篤な過敏症状、咳嗽、胸部X線異常、間質性肺炎、PIE症候群、心停止、汎血球減少、無顆粒球症、AST上昇、ALT上昇、ALP上昇、黄疸、急性腎障害	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明

3. 血小板減少	記載場所	重大な副作用
	頻度	0.1%未満
4. 舌炎、クレアチニン上昇、窒素血症、乏尿、蛋白尿、菌交代症、カンジダ症、血栓性静脈炎、壊死、無菌膿瘍、腔炎、小水疱性皮膚炎、多発性関節炎	記載場所	その他の副作用
	頻度	頻度不明
5. 下痢、悪心、嘔吐、過敏症、発疹、そう痒、好酸球増多、疼痛、硬結、苦味	記載場所	その他の副作用
	頻度	5%未満
6. 食欲不振、腹痛、紅斑、浮腫、白血球減少、顆粒球減少、BUN上昇、耳鳴、めまい、口内炎、顔面ほてり、発熱、頭痛、倦怠感	記載場所	その他の副作用
	頻度	0.1%未満
7. 汎血球減少、無顆粒球症、血小板減少、好酸球増多、白血球減少、顆粒球減少	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
8. 肝機能障害、黄疸	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
9. 急性腎障害、BUN上昇、クレアチニン上昇、窒素血症、乏尿、蛋白尿	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
10. 発熱、腹痛、白血球増多、粘液便、血液便、激症下痢、重篤な大腸炎、偽膜性大腸炎、電解質失調、低蛋白血症、心停止、重症の即時型アレルギー反応、中毒症状、あえぎ呼吸、アシドーシス、痙攣	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明

クリンダマイシンリン酸エステル注300mg「トーフ」の相互作用

1. 薬剤名等：エリスロマイシン

発現事象	本剤の効果があらわれない	投与条件	-
理由・原因	細菌のリボゾーム50S Subunitへの親和性が本剤より高い	指示	禁止

2. 薬剤名等：末梢性筋弛緩剤

発現事象	筋弛緩作用が増強	投与条件	-
理由・原因	本剤は神経筋遮断作用を有する	指示	注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『 DIR 』

Copyright© 2005-2025 e-pharma All rights reserved.